

第 1 回滋賀県国民健康保険運営協議会の概要

1. 日 時 平成 29 年 3 月 23 日（木）14 時～16 時
2. 場 所 滋賀県庁北新館 5-B 会議室
3. 出席者 鈴木委員、野々村委員、松田委員、小西委員、富永委員、山口委員、
山本委員、北村委員、高岡委員、谷口委員、戸井委員、近藤委員、
若林委員（欠席：小林委員）
県 池永副知事、藤本健康医療福祉部長、正木医療保険課長、課員
（傍聴）市町・広域連合・国保連職員
4. 概 要
 - (1) 委嘱状の交付
 - (2) 会長・会長職務代行者の選出
会長に北村委員、副会長に谷口委員が選出された。
 - (3) 議事
事務局から国民健康保険制度改革の概要等、滋賀県国民健康保険運営方針の検討の概要、今後のスケジュールを説明した。

主なご意見

- ・ 特定健診等の目標を 60%と掲げるだけではなく、何時誰がどのように進めていくかの具体的な戦術がいる。
- ・ 今後、医療費適正化に向けた特定健診や特定保健指導を進めていくのは、一医療保険者だけでは難しい。是非、具体的な連携事業を示して進めてほしい。
- ・ 収納率の向上には、市町の仕事の省力化に県が真剣に取り組んで、市町に手を余らせることが先決ではないのかと考える。
- ・ 滋賀県独自の方針で、保健事業に取り組み、KDB も活用して、全県的に推進していただくことで、健康寿命の延伸、医療費適正化を進めていってほしい。
- ・ 目標を立てるのは簡単だが、市町で(健診受診率等の数値を)上げていくのは大変な努力がいる。県として、市町に対して人的な面も財政的な面も支援をお願いしたい。
- ・ 自分も含めて健康に対する甘さがある。若い人の健康に対する過信、高齢者は病気になっても仕方ないという気持ち、これらを払拭する何かを持っていかないと前に進めないと思う。健康に対する意識の向上がまずは大事であり、県データヘルス計画に期待したい。